平成30年 第23回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：平成30年12月13日（火）午後4時20分

場 所：教育委員会室

教育長	齊 藤 猛
教育長職務代理者	石 井 正 治
委員	古 卷 勲
委員	上 野 操
委員	松 原 秀 成

事務局	教育推進課長事務取扱	
	教育委員会事務局参事	柴 田 靖 弘
	学校配置計画課長	川 勝 賢 治
	学務課長	植 田 光 威
	指導室長兼教育研究所長	市 川 茂
	学校施設担当課長	石 塚 修
	統括指導主事	松 塚 智加子

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	岡 田 隆 史
	同 主査	志 村 一 彦

<p>斉藤教育長</p>	<p>開会時刻 午後4時20分</p> <p>ただいまから、平成30年第23回教育委員会定例会を開催します。 本日は、1名の方から傍聴の申し出がありますが、許可してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、傍聴人の入室を許可します。</p> <p>〔傍聴人入室〕</p>
<p>教育長</p>	<p>日程第1、署名委員を決定します。古巻委員と松原委員にお願いします。 続いて日程第2、教育関係事務報告に参ります。 初めに、教育委員会後援名義使用承認についての報告にまいります。2件ありますので、続けて説明をお願いします。</p>
<p>柴田教育推進 課長事務取扱 教育委員会 事務局参事</p>	<p>後援名義の使用承認につきまして、2件ご報告をさせていただきます。教育推進課からの2件でございます。</p> <p>横版をごらんいただきたいと思います。1件目でございます。平成30年度小岩北地区小学校八校卒業記念ナイトウォーク。申請者は北小会代表でございます。16回目の後援名義の申請でございます。同様に、区の後援名義の申請もされております。事業目的でございますが、夜間26キロメートルを歩くことで、保護者は子どもの成長を実感し、卒業生はやり遂げた達成感を実感できる。また、学校・保護者・地域の相互理解と啓発を促す機会とするために行われるものでございます。実施日時でございますが、平成31年3月23日(土)から翌日24日まで。会場としては、小岩小学校からなぎさ公園、そして小岩菖蒲園までのコースとなります。対象は、地区内の小学校の卒業生と保護者。経費の徴収でございますが、一人500円。こちらは保険料、それから夜間の食料費ということになります。</p> <p>続けて、2件目でございます。こちらは、第26回小松川平井地区小学校卒業記念ナイトウォーク。申請者は小学校卒業記念ナイトウォーク実行委員会の委員長。今回で、教育委員会で26回目、同様に、区の後援名義の申請も出てございます。事業の概要でございます。夜間27キロを完歩するチャレンジ精神と、それをやり遂げた自信を小学校の卒業記念とするため。実施</p>

	<p>日時でございますが、31年3月23日(土)から翌24日まで、小岩小学校を出発、そして到着地としてございます。事業の対象は、地区内の小学校の卒業生と保護者。経費の徴収といたしましては、一人600円。保険料と食料費。こちらは、完歩証ということで、最後まで歩いたお子さんには、この証明書を出すというようなことでございます。</p> <p>それぞれ企画書、それから実施要綱の案というものを出してきてございます。報告については以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ただいま報告いただきました件ですけれども、これ、以前からずっと実施しているものなので、変更点だけお話しただいていいですか。</p>
教育推進課長	<p>例年と違う点と申しますと、1件目の小岩北地区でございます。こちらは、いつもここにありまして、小岩小学校をスタートいたしまして、江戸川の土手をずっと南下をし、なぎさの公園まで行って、それから折り返して小岩まで戻るということではございましたけれども、今、河川敷等の一部工事があるためということで、昨年から新川のところで南下してから右に折れまして、新川の西門まで往復をして、それから小岩に戻るというコースで、昨年からは実施をしております。今年度についても、そちらで実施をするという予定をしているということで聞いております。変更点としては以上でございます。</p>
教 育 長	<p>以上ということでございますけれども、いかがでしょうか。</p>
古 巻 委 員	<p>完歩証は、上の北小岩のほうは、ないのですか、何か。</p>
教育推進課長	<p>北小岩のほうは、ずっと、スタートしてから完歩証というものは出していないですね。平井小松川の地区のほうは、最初からこの完歩証を出すという形でやられております。</p>
古 巻 委 員	<p>何か、そういう印があったほうがいいような気もするのですが、事業目的・概要を見ると、達成感というのが、言葉だけで終わっちゃうのかなという感じもしないでもないですけど。どうなのでしょう。それは、途中からやるというのは難しいのですか。</p>
教育推進課長	<p>それぞれ、小岩のほうは、北地区の8校のPTAのOBの方々の会が、こ</p>

	<p>の北小会という会で、OBの方々が中心に始められた事業で、今回で16回目となると思いますが、平井小松川地区は、下は、地区委員会が主催でスタートした事業で26回。大分以前からおやりになっていた会であるということを知っています。小松川のほうは、最初から完歩証を出すということでありましたけれども、こちらの小岩の北地区のほうでは、最初からこういったことはやっていないということで、今回もその完歩証はないということで認識をさせていただきます。</p>
古 巻 委 員	<p>こだわって申しわけないのですが、もし、割と手軽にできるようなことがあるとしたならば、これは平成の最後のウォークになると思うので、ここまではいいと。次年度は、何になるかわかりませんが、元号が変わりますけれども、変わったことを契機として、どうかなということをする人もいたという話をさせていただければありがたいなと思います。</p>
教育推進課長	<p>この代表の方と、またお会いする機会がございますので、そういったご意見があったということをお伝えしたいと思います。</p>
古 巻 委 員	<p>よろしく申し上げます。</p>
教 育 長	<p>よろしいでしょうか。それでは、ただいまの報告事項を了承いたします。続きまして、教職員の人事についての報告に参ります。</p> <p>この報告事項は人事に関する案件であるため、江戸川区教育委員会会議規則第13条に定める秘密会により審議したいと思います。</p> <p>この発議に賛成の方は、挙手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">〔賛成者挙手〕</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。賛成多数と認めます。これにより、会議は秘密会となります。</p> <p style="text-align: center;">〔秘密会〕 〔秘密会終了〕 〔傍聴人入室〕</p>
教 育 長	<p>続いて、いじめ電話相談についての報告をお願いします。</p>

市川教育研究所 長	<p>11月分のいじめ電話相談について報告いたします。</p> <p>まず、月別相談件数のところをごらんいただきたいと思います。11月は、1件、延べ回数の1回でございます。学齢別・男女別件数のところをごらんいただきたいのですが、中2の男子生徒にかかわる案件でございます。そちらが1件ということです。その下の、相談の内訳のところをごらんいただきたいのですが、主訴別は持物となります。実際に電話をされた方は生徒本人ということになります。</p>
	<p>概要のみ申し上げたいのですが、内容は、電話は5分程度で終了していません。今年の5月ぐらいから、消しゴムをとられたり、ノートに落書きをされるというような話から始まったそうです。相談員のほうが、少しずつ具体的に内容を確認していきます。相手はということで、相手は不明。わからない。それから、電話された時間が、ちょうど学校が授業をしている時間帯でしたので、なんで、今日かけてこられたのかということを知ったところ、今日は風邪で学校を休んでいると。その他、いろいろな具体的な話を聞いていこうとしますと、電話の向こうで笑い声が聞こえて、電話が終わるとというような状況だったようです。ですので、具体的にどの程度の頻度なのかとか、周りの大人が知っているのかとか、それこそ中学校名とか、そういったことが、一切、聞き出す間もなく電話が終わっているというような状況でございます。</p> <p>その後、相談員のほう、電話を待っていたのですが、この日以降、同じような訴えはございません。内容は以上となります。よろしくお願いいたします。</p>
教 育 長	何か質問やご意見などはございますでしょうか。
石 井 委 員	最後のところが、ちょっと気になるのですが、笑い声が聞こえたということで。二つお伺いしたいのですが、その笑い声というのは、本人の笑い声なのでしょうか。あるいは、周りに何人かいるような、そんな状況が聞き取れたとか、そんなことはありましたでしょうか。
教育研究所長	相談員の記憶ですと、本人ではないかという感じですね。ですから、集団でという感じではないようです。
石 井 委 員	正しいか正しくないかわからないのですが、からかっているのじゃないかなということ、ちょっと思ひまして。そのときには、笑い声の調子というのが結構、気になったりもしてまいりまして。

教育研究所長	<p>感覚としては、笑いながら話しているような感じだったということです。</p>
石井委員	<p>もう一つ。今の若い人と話していて、ちょっと気になるようなところが時々あるのですね。それ、全然おかしくないし、なんで君、笑うの。というようなときに、笑いながら話す。恥ずかしさを隠すというようなことがあるのかもしれないのですけれども。もしかすると、そういう、ちょっとした照れ隠し的なところがあるのかなとも思うのですけれども。それが微妙な口調にあらわれるかなということ。</p>
教育研究所長	<p>ちょっと情報が。それ以降、もう一度とか、かけてくるようであれば、また対応ができるのですけれども。実際には、その後、全く電話がかかってくることはないということです。</p>
松原委員	<p>私も笑い声について、本人か、周りにいたかどうか、電話をとった先生が一番わかると思うのですが。私なんか、ちょっと、いたずらみたいな気がするのですけどね。それはそれで、僕は評価しているのです。なぜかというと、いわゆる相談カードが、研究所から全員にわたっていますから、そういう意味で、確かにからかっているのかもしれませんけれども。そういうふうに、ある意味その子にとってのストレスの解消になっているのかもわからないし。そういう意味では、継続して来るか来ないかというところを注意していただければいいのかなと思いました。</p>
上野委員	<p>結論的には、私はこの制度からいうと、本当にいじめられていてというのでかけてきたのだというふうにもっていったほうがいいのじゃないでしょうかね。だから、またかけてくることを待っていてあげるという姿勢でいいのじゃないかと思いますけどね。仮に、いたずらだったとしたら、直接受けるこちらには、その程度でしたらそんなに損害もありませんし、弊害もないと思います。余りそういうのが、はやり始めたらなというところはありますが、そんな感じがします。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。以上をもちまして、平成30年第23回教育委員会定例会を終了いたします。</p> <p>閉会時刻 午後4時54分</p>